

部会ニュース「6-150」

■介護・福祉サービス提供体制の検討会が来月初会合 厚労省

- ・厚生労働省は 23 日、2040 年に向けて介護サービスの提供体制などを話し合う検討会を立ち上げる方針を明らかにした。年明けの 1 月上・中旬に初会合を開き、まず高齢者に関する施策を議論し、来年春ごろ中間取りまとめを行う。
- ・その後、福祉サービスを含む共通の課題について検討し、夏を目途に取りまとめる。
- ・新たな検討会の主な課題と論点は、
 - ▽人口減少スピードの地域差が顕著となる中、介護需要の変化に応じたサービスモデルの構築や支援体制
 - ▽介護人材の確保・定着、テクノロジー活用などによる生産性向上
 - ▽雇用管理・職場環境の改善など経営への支援
 - ▽介護予防・健康づくり、地域包括ケアと医療介護連携、認知症ケアの 4 つ。このうち、介護需要の変化に応じたサービスモデルの構築などでは、需要の急増が見込まれる都市部での新たな形態のサービスを検討する。
- ・年明けの初会合の後には関係者へのヒアリングを行いながら議論を進め、春ごろ中間取りまとめを行う。

※詳細は下記資料をご参照ください。

○第 116 回社会保障審議会介護保険部会の資料

令和 6 年 12 月 23 日（月）

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_47036.html